

【工事費内訳書（参考様式）】

以下の様式以外でも差し支えありませんが、参考様式のように支給対象部分が把握できるように記載されている必要があります。①（金額）と③の金額、②（介護保険支給対象部分）と④の金額は同額になるよう記載してください。

【参考様式】

介護保険住宅改修工事費内訳書

_____様

住所： _____

施工業者住所： _____

施工業者名： _____

代表者職氏名： _____

電話番号： _____

担当者氏名： _____

金額： _____

うち介護保険支給対象部分： _____

部屋名	改修部分	改修の名称	改修内容 (仕様)	数量 A	単価 B	金額 A × B	支給対象部分		住宅改修の種類	対象外部分 金額	算出根拠 (定価・按分比率等)
							数量	金額			

※「住宅改修の種類」には、(1) 手すりの取り付け、(2) 段差の解消、(3) 滑り防止及び移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更、(4) 引き戸等への扉の取替え、(5) 手すり等への便器の取替え、(6) 付帯工事を記入ください。